

JTC2525 ウィンドシールドリムーバーセット 説明書

車上整備

フロントウインドガラス

ウインドガラスは、接着剤だけでボデーに取り付けるのでその接着剤の選定はたいへん重要である。ウインドガラスの接着には必ずYHシールセット内の接着剤を使用すること。

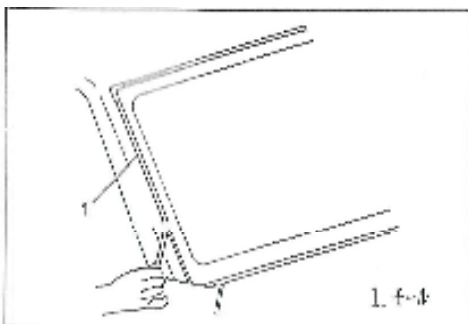
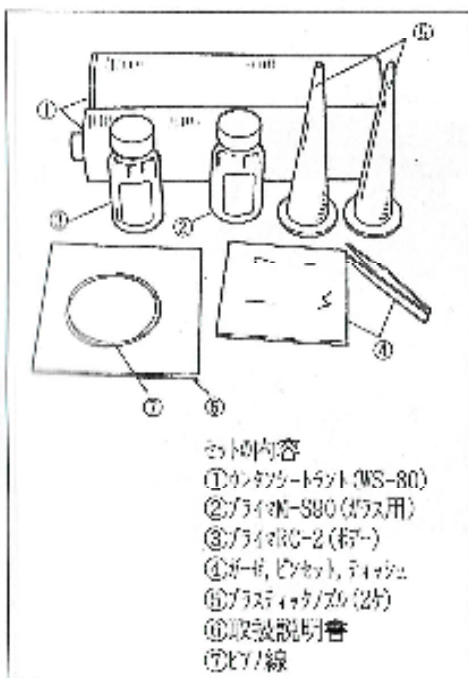
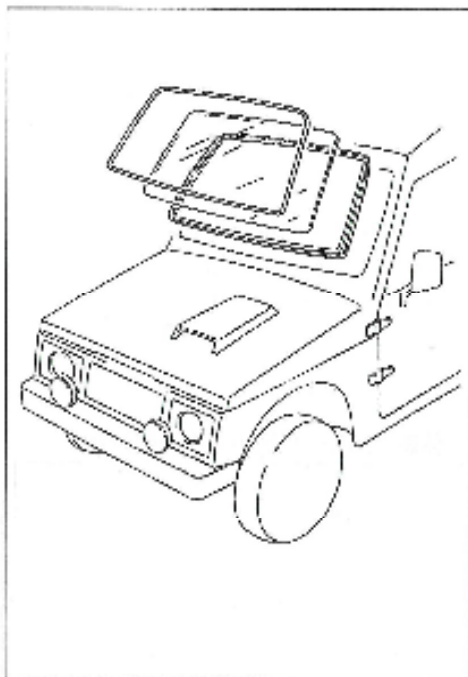
- 注意：
- ・YHシール、プライマは、製造日より3カ月間が有効期間である。有効期間を過ぎると性能が低下するので使用しないこと。
 - ・YHシールとプライマは、冷暗場所に保管すること。
 - ・YHシールは開封後5分以内、プライマは開封後1時間以内で使用すること。（一度開封すると保存できない。）
 - ・プライマのMS-90（ガラス用）とRC-50（ボデー用）及びVC-100（モール用）に使用する蓋は新品を用い、混用をしないこと。

上記の接着剤は、次の性質を持つものを使用すること。

せん断強度	40kg/cm ² 以上
-------	-------------------------

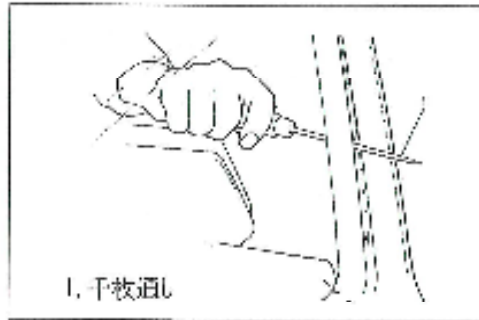
フロントウインドガラスの交換に必要な接着剤及び工具

- ・YHシールセット：99000 79A44
- ・コーキングガン（接着剤詰め込み用）
- ・千枚通し
- ・ピアノ線
- ・プライマ塗布用筆（3本）
- ・ナイフ
- ・ゴム吸着グリップ
- ・ホワイトガソリン
- ・テープ

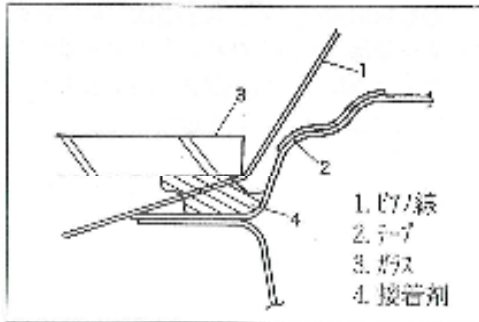


取外し

1. ワイパームおよび裝飾品をはずす。
2. ホワイトガソリンでガラスとその周辺を清掃する。（車室内側、外側の両面を清掃する）
3. モールを外す。
4. ガラス周囲のボデー面にテープを貼る。（傷付きを防止するため）
5. ルームミラー、ウインドガラストリムを外す。

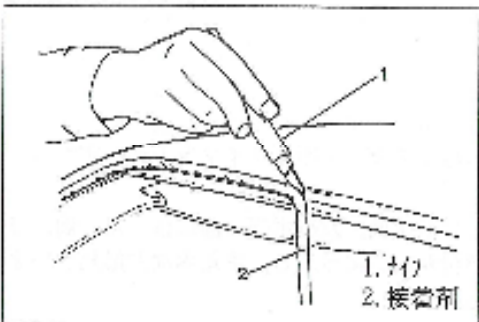
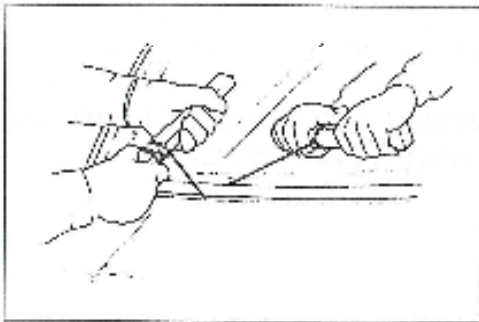


6. 干枚通して接着部に貫通穴をあけ、ピアノ線を送す。



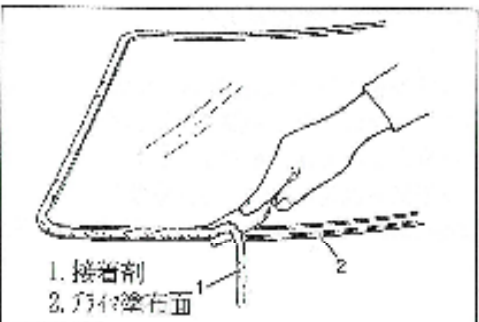
7. ノコを引く要領でピアノ線をガラス端面にあてながら、ガラス全面の接着剤を切る。

注意：ボデーパネルへの傷付きを防ぐためにできるだけガラスの近くを切ること。



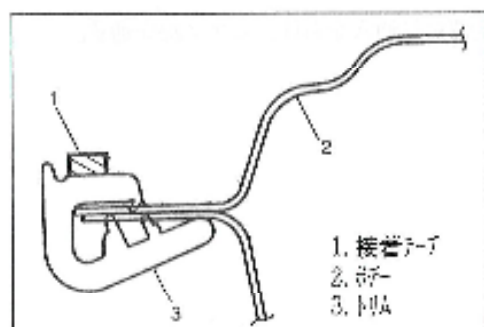
8. ボデー側の接着剤の切りのこしは、ナイフで凹凸がないように、全周厚さ1~2mmに仕上げる。

注意：ナイフを使用する前にホワイトガソリンでナイフを試き、油分を除去する。

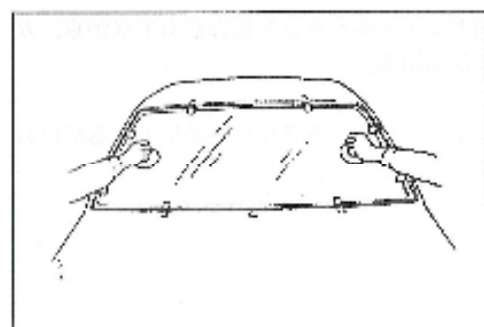


9. ウインドガラスを再使用する場合は、ガラスのプライマ塗布面に傷をつけないようにして、接着剤を完全に取り除く。

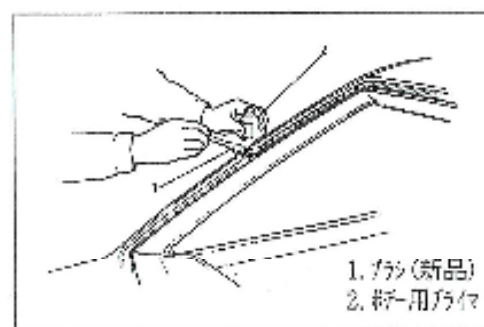
取付け



1. ホワイトガソリンを用い、ウインドガラス及び、ボデーの接着しようとする面を清掃し、乾燥させる。(10分以上乾燥させること。)
2. ウインドガラストリムを取り付ける。
3. 接着テープ、トリムをボデーに取り付ける。

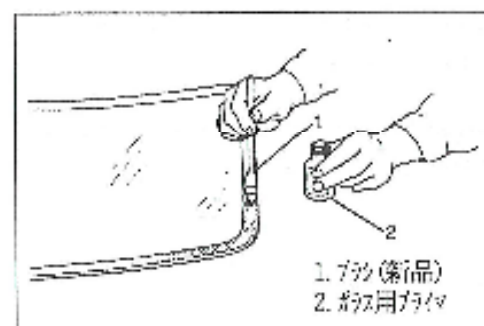


5. ガラスのボデーへの取付位置は、ガラス上端部、及び下端部、またガラスの両側端部(右および左)とボデー間のすき間が左右均等になるようにガラスを置き、図に示すようにガラス側とボデー側に合わせマークを付ける。



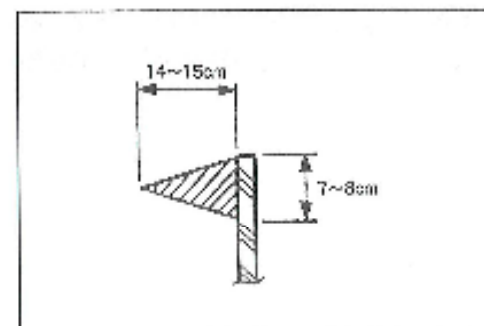
6. ブラシ(新品)を用い、ウインドシールドを接着しようとするボデー表面にボデー用プライマを十分に塗布する。

注意：プライマの正しい取扱い方法および乾燥時間については、説明書を必ず読んで行うこと。



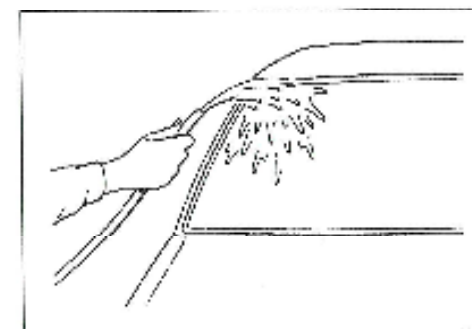
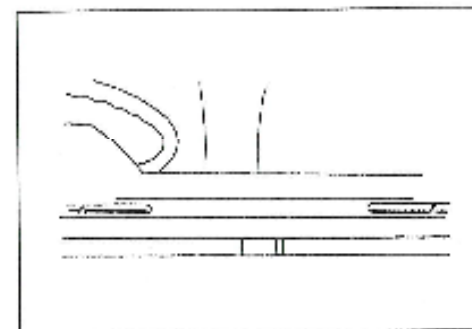
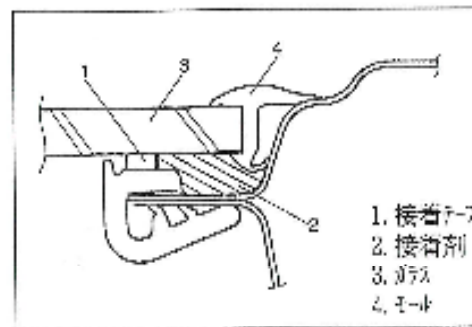
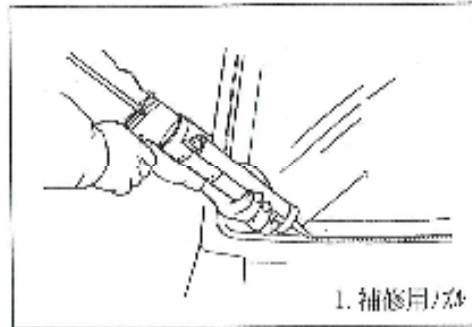
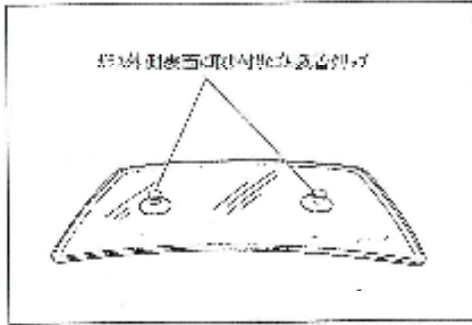
7. ボデーへ接着しようとするガラス面を、きれいな布片で拭く。ホワイトガソリンで清掃する場合は、10分以上乾燥させる。
8. ブラシ(新品)を用い、ウインドガラスへ接着しようとするガラス端面に沿ってガラス用プライマを十分に塗布する。

注意：清掃したガラス面、及びボデー面には、水、油、ほこり等が付かないようにし、また手など触れないようにする。



9. ガラスの端面に沿って接着剤を塗布する。

注意：・プライマ塗布後10分間以上乾燥させたのち、図のようにガラスの下側中央部より塗布する。
・接着剤は高さを均等に塗布すること。
・プライマ塗面を傷付けないように注意すること。
・接着剤塗布後、5分以内にガラスをボデーへ圧着する。



10. ダムラバーより残りの紙をはぎ取る。
11. ゴム仮着グリップをつかみ、ガラスとボデーを5でマークした合わせマークに一致させ、ボデーへ密着させる。
12. カートリッジのノズルを補修用ノズルと交換し、接着剤を注入不足の箇所に補充する。接着剤を過剰に充てんした場合は、ヘラで取り除く。接着剤がボデーやガラスに付着した場合は、ホワイトガラスで拭き取る。
13. 新しいモールを取り付ける。
14. モールジョイントが、ガラス下側中央になるように新しいモールを挿入する。
15. ガラス取付後約1時間たってから水をかけ、水濡れの点検を行う。
水濡れがある場合は、水きりをして接着剤の充てんを行うが、この作業を行っても止まらない場合は、ガラスを取り外し最初からやりなおす。
注意：
 - ・必要以上の水圧をかけないこと。
 - ・水きり作業で、ニアガンを直接接着面にかけないこと。
 - ・赤外線ランプ等で乾燥させないこと。

注意：取付け完了後、次のことに注意すること。

- ・ドアの開閉を行わないこと。
- ・接着剤が完全に固まるまでテープでモールを押さえ付けること。
- ・硬化時間は約4時間を目安にし、その時間内は一般走行しないこと。